

ボックスカルバート等

コンクリート二次製品ジョイント部用止水材 リステンシールSP



(写真はII型)

リステンシールSPの構造

リステンシールSPは、弾力・復元力の高いスポンジゴムを芯材として、外部を粘着性の非加硫ブチルゴムで被覆する事により、高い防水性と施工性を実現します。

リステンシールSPの特徴

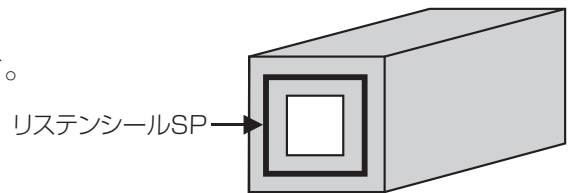
特徴① 高い止水性

非加硫ブチルゴムの粘着性によりコンクリートへ強力密着、さらに、スポンジゴムの復元力によりコンクリートの膨張・収縮にも追従し、優れた防水性を発揮します。

また、スポンジゴムは-30℃~120℃でも弾性を失わず、ブチルゴムは寒冷地・酷暑地においても状態が安定しているため、気候により防水性が左右されません。

特徴② 優れた施工性

テープ状の定型シール材のため、施工が簡単です。



リステンシールSPの形状・寸法

品名	形状・寸法	梱包(箱)
リステンシールSP II型	<p>(全国ボックスカルバート協会推奨品)</p>	54m (4.5m×12巻)
リステンシールSP III型	<p></p>	84m (6m×14巻)

※上記以上の形状・寸法もご要望により用意いたします。

施工方法

- ① 施工箇所のゴミ・ほこり等の撤去、清掃をしてください。
- ② 施工箇所へ接着剤（ボンドC-41）を塗布します。
(※接着剤は、塗布面が乾燥している状態で使用してください)
- ③ 塗布接着剤乾燥後（10分）にリステンシールSPを圧着してください。



ボンドC-41
(使用量1kg缶で約50m)